



やさしく かしく たくましく 明朗 自主 健康 根性

すわのせしあわせ学校便り

諏訪之瀬島小中学校
令和4年6月22日号



年度初めから連続する噴火と降灰に、花壇の花も幾度となくダメージを受けて来ました。その中でもマリーゴールドは他の花よりもたくましく成長しています。

諏訪之瀬島の野鳥たち ～俳句会から～

校長

「おはようと 鳥のさえずり ぼくのアラーム」

この句は、本校の春の俳句会で小学校5年生の作った句です。全職員、児童生徒の投票で第一席に選ばれました。私もこの句を見て「そうそう、そのとおり！」と相槌を打ちました。ここ諏訪之瀬島では、朝、ほぼ決まった時間帯に鳥のさえずりが聞こえてきます。時計のアラームが鳴らなくても、鳥たちのさえずりで朝が訪れたことが分かります。なんてすばらしいのでしょうか。

学校では、多くの野鳥を観ることができます。いろいろな鳴き声も聞こえます。先般、3・4年生の教室を訪れると、「教室からたくさんの野鳥を観ることができる。」と子どもたちが言っていました。子どもたちと話しているうちに、ここ諏訪之瀬島には、どんな野鳥がいるのか、いったい何種類の野鳥が生息しているのかちょっと知りたくなって、県立博物館へ「トカラの野鳥」といったハンドブック的な図鑑がないか尋ねてみました。すると残念ながらそういったものはないが、トカラで観られる野鳥をまとめた総説（報告書）はあるということなので、早速、送っていただきました。また、博物館の方から「トカラ列島は、『南方系の鳥』、『北方系の鳥』、『伊豆大島とトカラのみ分布している鳥』、『渡り鳥』と大きく4種の鳥が行き交う島々で、国内でも多くの種数の野鳥を観察することできる場所です。特に渡りをする鳥にとっては、休憩地、避難地であるので、本土で山地でしか観られない鳥が平地で見られるケースがよくあり、また、本土のものがうらやむような大陸系の迷鳥が飛来するケースも少なくありません。」と教えていただきました。ここ諏訪之瀬島は、野鳥の宝庫と言ってもよいところだということがよく分かりました。

先日、職員室の窓から「アカショウビン」が鳴いている様子を観ることができました。博物館の方から参考にできる図鑑も紹介していただいたので、図鑑を購入して子どもたちと一緒に野鳥の名前を少しずつ覚えていこうと思います。



笹小屋の屋根に止まっているアカヒゲ

すわのせっ子 6月コレクション



ダンス練習中



おいしいスイカをいただきました



七夕かざり



クラブ活動

1学期も3か月が過ぎようとしています。

子どもたちは毎日の学習に励む中、今後の行事・活動に向け、着々と準備を進めているところです。ここ数年、子どもたちの活動を披露する場が縮小・削減されてきましたが、今年度は、感染症の対策を十分に講じながら少しでも多く、島民の皆様に子どもたちの発表や成長を見ていただきたいと思います。

現在、子どもたちが最も頑張っているのは、体育大会で発表するリズムダンスの練習です。難易度の高いダンスですが、それ故にやり甲斐もあります。特別に講師をお招きし、職員・子どもたちが一丸となり、より高い完成度を目指し練習に奮闘中です。当日多くの方々に見ていただけると幸いです。

また、今月28日（火）には作文発表会を開催します。島民の皆様に、子どもたちの考えや思いをお伝えする良い機会になると思いますので、島民の皆様のご来校をお待ちしております。当日の日程や感染症対策に関するお願いにつきましては、先の島内発送でお届けしました案内状をご確認ください。

教頭

7月の行事予定

- 1日（金）水泳教室1⑤⑥
 - 4日（月）授業参観・1学期末PTA
 - 5日（火）水泳教室2⑤⑥
 - 6日（水）島内発送
 - 8日（金）研究授業（中1国語・松本教諭）
 - 11日（月）水泳教室3⑤⑥
 - 12日（火）高校説明会1日目
 - 13日（水）高校説明会2日目・島内発送
 - 19日（火）防災講座・終業式
 - 21日（木）夏季休業～8/31
- （変更の可能性もあります）